



バイオマス発電によるグリーン電力証書システムの契約締結について ～ 日本初“グリーン電力住宅”の実現へ～

平成 16 年 6 月 24 日
日本自然エネルギー株式会社

日本自然エネルギー株式会社（社長：正田 剛，本社：東京都中央区）は，企業・自治体等の環境対策として自然エネルギーによる発電を受託・グリーン電力証書を発行する「グリーン電力証書システム」を展開してまいりましたが，この度新たに東武鉄道株式会社（社長：根津 嘉澄 氏，本社：東京都墨田区）と，年間 100 万 kWh，3 年間のバイオマス発電によるグリーン電力証書についての委託契約を締結いたしました。

東武鉄道株式会社は，現在東武東上線「つきのわ」駅前において「自分らしく自由な暮らしを主張する新しいスタイルの住まいづくり・街づくり」をコンセプトに建売分譲住宅“FRANCA（フランサ）”の販売を行っております。本契約により同社は，フランサ約 160 戸分を日本初の“グリーン電力住宅”として展開し，使用する電力を 3 年間グリーン電力で賄う（一戸あたり約 5,000kWh / 年を想定）予定です。なお，得られる CO₂ 削減効果は，年間約 380 トンの見込みです。

また同時に，受託したバイオマス発電の再委託先として，森ヶ崎エナジーサービス株式会社（社長：片倉 百樹 氏，本社：東京都大田区）とバイオマス発電に関する委託契約を締結いたしました。本発電設備は，東京都の森ヶ崎水再生センターで発生するメタンガスを利用して発電を行うもので，下水道事業としては日本初の PFI 事業（民間資本での社会資本整備）として建設されたものです。委託発電電力量は最大 2,580 万 kWh / 年を確保しており，日本自然エネルギーでは今後多くのお客さまにバイオマス発電証書を販売していく予定です。

日本自然エネルギーでは，資源・環境対策として自然エネルギー導入にご賛同いただくお客さまとともに，今後もグリーン電力市場の拡大を目指し，風力発電だけでなく，バイオマス発電やマイクロ水力発電など，自然エネルギーを育てる取り組みを積極的に行ってまいります。

以 上

【お問い合わせ先】

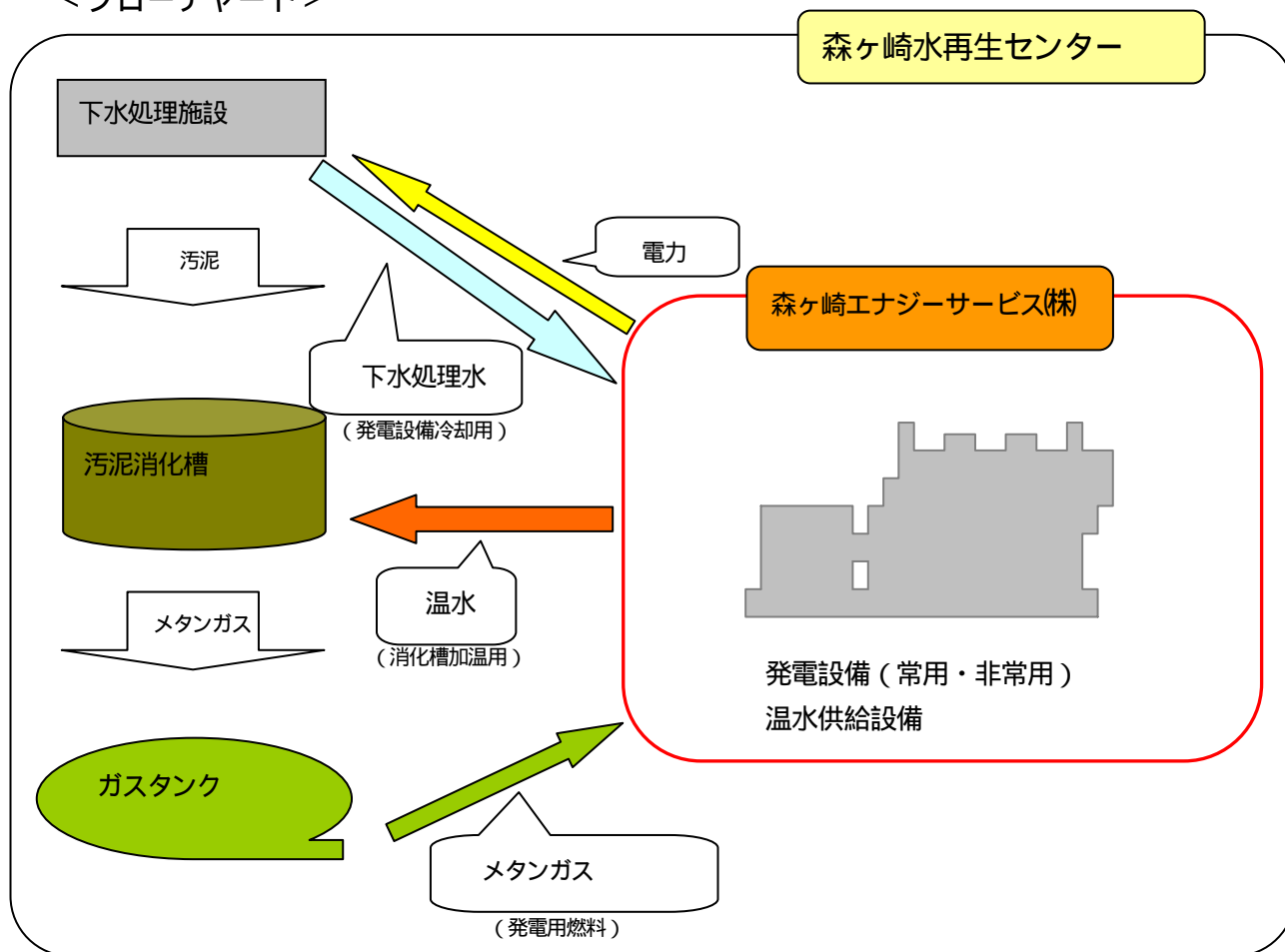
日本自然エネルギー株式会社
東京都中央区日本橋本石町 3-2-6
ストークビルヂング本石 7F
03-3510-0351
担当：山中，戸塚

日本自然エネルギー株式会社ホームページ <http://www.natural-e.co.jp>

森ヶ崎水再生センターバイオマス発電設備概要

事業名 : 森ヶ崎水再生センター常用発電事業
発電所所在地 : 東京都大田区昭和島2丁目5番1号
発電種別 : バイオマス(下水汚泥消化ガス)発電
設備容量 : 3,200kW
運転開始年月 : 平成16年4月

<フローチャート>

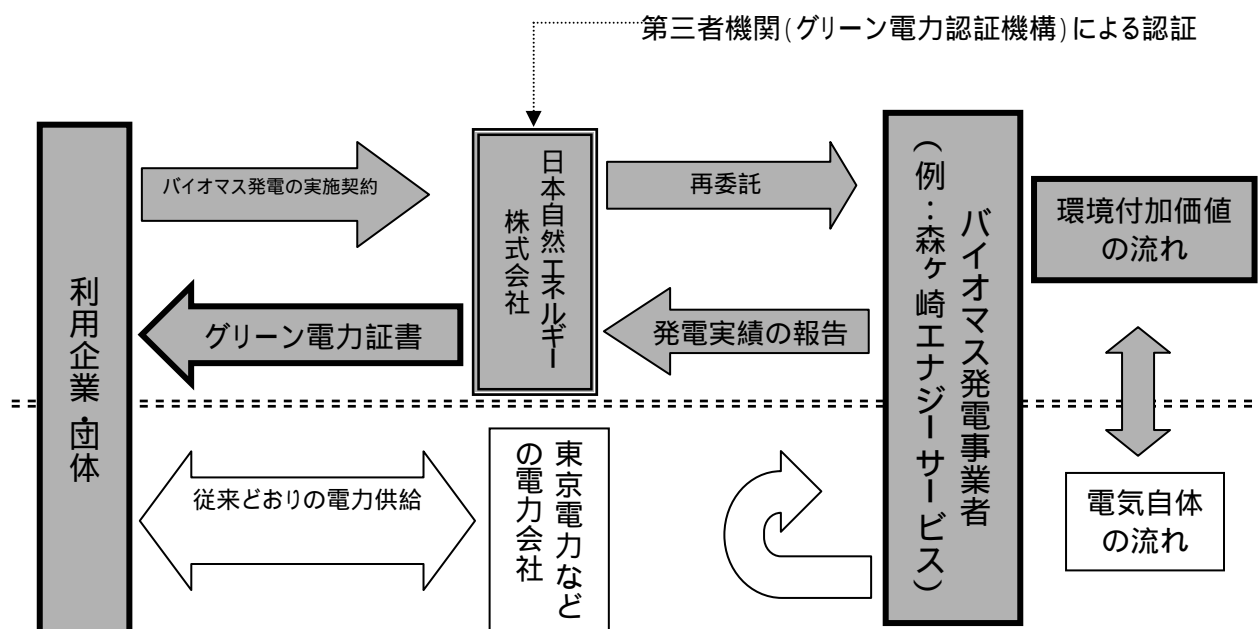


<外観>



グリーン電力証書システム(バイオマス発電, 構内消費の場合)の概要

利用企業・団体は, 本システムを例えば二酸化炭素削減・企業イメージ向上などのための「環境対策ツール」として活用するもので, 具体的なシステムは以下のとおりです。



電力供給に関する電力会社との契約とは切り離して, 自然エネルギー発電の実施のみを日本自然エネルギー株式会社へ委託します。

<システム概要>

利用企業・団体は, 数円/kWhを負担し, 「日本自然エネルギー株式会社」(<http://www.natural-e.co.jp>)へ, バイオマス発電による発電実施を委託します。

「日本自然エネルギー株式会社」は, 発電事業者を選定して発電を再委託します。

発電事業者は, 契約に基づき発電を行い, 「日本自然エネルギー株式会社」へ報告します。

中立的な第三者機関(グリーン電力認証機構)が, 発電実績を認証します。

「日本自然エネルギー株式会社」は, 発電電力量, 発電期間, 発電方法(ex.バイオマス発電)が明示されたグリーン電力証書を発行。利用企業・団体は, この証書をもって, 使用する電気の一部をバイオマス発電にしたとみなし, 環境対策効果として活用をはかります(化石燃料節減・CO₂排出削減等自主環境目標の達成, 環境ISO取得, 企業・製品イメージ向上等)。

バイオマス発電による電力は, 構内(水再生センター)で消費されます。

以上

「グリーン電力証書システム」についてご契約いただいた団体（H16.6.24 現在）

団体名(契約量, 50 音順)	年間契約量
ソニー株式会社	550 万 kWh
アサヒビール株式会社	330 万 kWh
株式会社ホールネットワーク (Zepp)	240 万 kWh
セイコーエプソン株式会社	200 万 kWh
トヨタ自動車株式会社	200 万 kWh
日本ガイシ株式会社	200 万 kWh
エム・ティー・ディー有限会社	170 万 kWh
富士ゼロックス株式会社	170 万 kWh
株式会社リコー	125 万 kWh(風力+バイオマス)
エーザイ株式会社	100 万 kWh
株式会社関電工	100 万 kWh
越谷市	100 万 kWh
住友金属鉱山株式会社	100 万 kWh
住友商事株式会社	100 万 kWh
株式会社西友	100 万 kWh
ダイドードリンコ株式会社	100 万 kWh
東京海上火災保険株式会社	100 万 kWh
東京ガス株式会社	100 万 kWh
東京電力株式会社	100 万 kWh
東武鉄道株式会社	100 万 kWh (バイオマス)
日本ユニシス株式会社	100 万 kWh
ハザマ	100 万 kWh
株式会社日立製作所	100 万 kWh
前田建設工業株式会社	100 万 kWh
株式会社三井住友銀行	100 万 kWh
三井物産株式会社	100 万 kWh
三菱地所株式会社	100 万 kWh
三菱重工業株式会社	100 万 kWh
株式会社朝日新聞社	70 万 kWh
株式会社 SME TV (Viewsic)	70 万 kWh
宗教法人生長の家	60 万 kWh
池内タオル株式会社	40 万 kWh
ヤンセンファーマ株式会社	30 万 kWh (バイオマス)
板橋区 (エコポリスセンター)	20 万 kWh
株式会社愛工大興	15 万 kWh
大阪ゼロックス株式会社	10 万 kWh
有限会社糺書房	10 万 kWh
日本風力開発株式会社	10 万 kWh
EditNet 株式会社	5 万 kWh
特定非営利活動法人カーシェアリングネットワーク	4.8 万 kWh
株式会社アバンティ	2 万 kWh
株式会社ニューポート	1.4 万 kWh (バイオマス)
株式会社 市瀬	1 万 kWh
ジャパン・フォー・サステナビリティ	0.5 万 kWh
学校法人足利工業大学 (総合研究センター風と光の広場)	0.1 万 kWh
合 計 (45 団体)	4,434.8 万 kWh

< FRANCA(フランサ)とは >

FRANCA(フランサ)とは、東武鉄道株式会社が東武東上線「つきのわ」駅周辺を開発し販売する戸建分譲団地のブランド名で、自由を意味するスペイン語「FRANCA(フランカ)」と活力を意味するスペイン語「SAVIA(サビア)」を組み合わせた言葉。自分らしく、自由なスタイルで生き生きと暮らせる、街と住まいをイメージしてつけられた。同社が団地内で分譲する一戸建て住宅は、平成14年1月に販売を開始し、平成16年5月までに247戸、連続16回の即日完売を継続し、好評を博している。

FRANCA(フランサ)概要

- 1 販売開始 平成14年1月より順次
- 2 総区画数 未定(東武鉄道分譲予定区画数 約1,000区画)
- 3 現在販売物件 フランサ パール・パサージュ(平成16年6月現在)

< 物件概要 >

販売戸数	19戸
間取り	3LDK・4LDK・5LDK
土地面積	165.00㎡～203.00㎡
建物面積	126.46㎡～145.54㎡
価格帯	3,000万円台～3,800万円台

以上